

① 山村への移住

福知山市大江町北原に1990年に豊中市より家族とともに移住。

(i) 過疎化・高齢化

・現在11戸

・住民16名、90代2名、80代7名 70代3名 60代5名 50代1名

(ii) 休耕田の増加

・杉やひのきの植林

・荒廢化 → 中山間地直接支払制度により除草・耕うん。

② 山村の暮らし

(i) 自給自足的生活、田畑(米・野菜)、お茶、鹿・猪の肉、

物々交換、炭づくり、七輪、五右衛門風呂(薪)

下肥くみ、コンポスター(堆肥づくり)

(ii) 村の共同作業 水の管理・除雪、道直し、道草刈り、獣害対策の  
電気柵管理、フェンス設置

(iii) 自然の恵み カエル・ホタル トンボ、静けさ、水のおいしさ

③ さまざまな形で農山村・農業との関わりを強めよう。

(i) 半農半<sup>エクス</sup>的生活のあり方。(盧見直紀さん 京都府綾部市在住)

a. 本来、農家(百姓)は兼業 = 自給自足的農業・農産加工 + 稼働

b. 「定年帰農」「週末農業」などさまざまな形で農山村農業を営む。

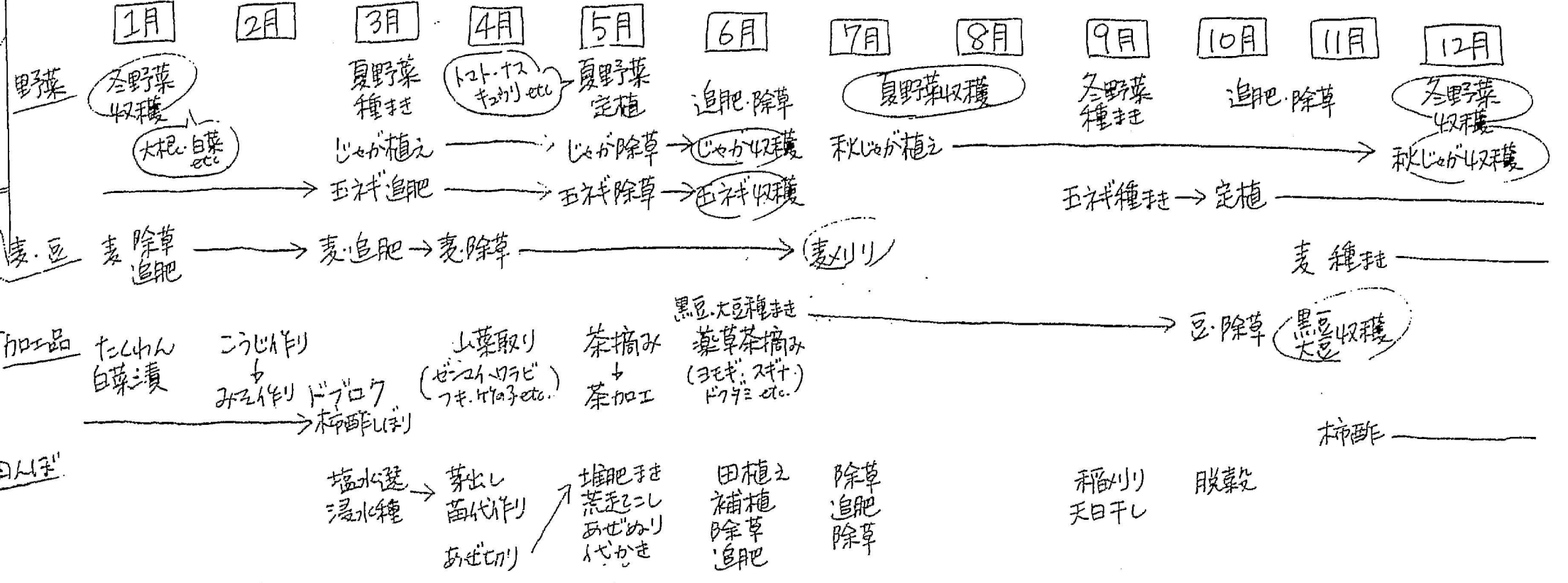
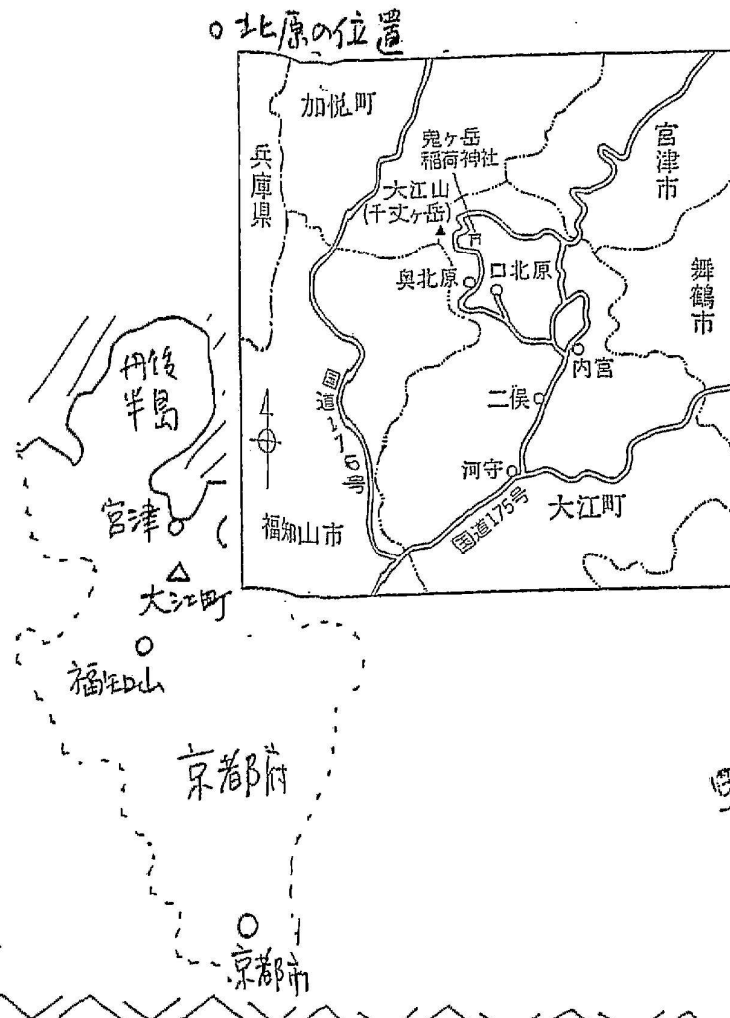
(ii) 都市生活にも農的暮らしをとり入れよう。

a. 家庭菜園で自給をめぐらす。

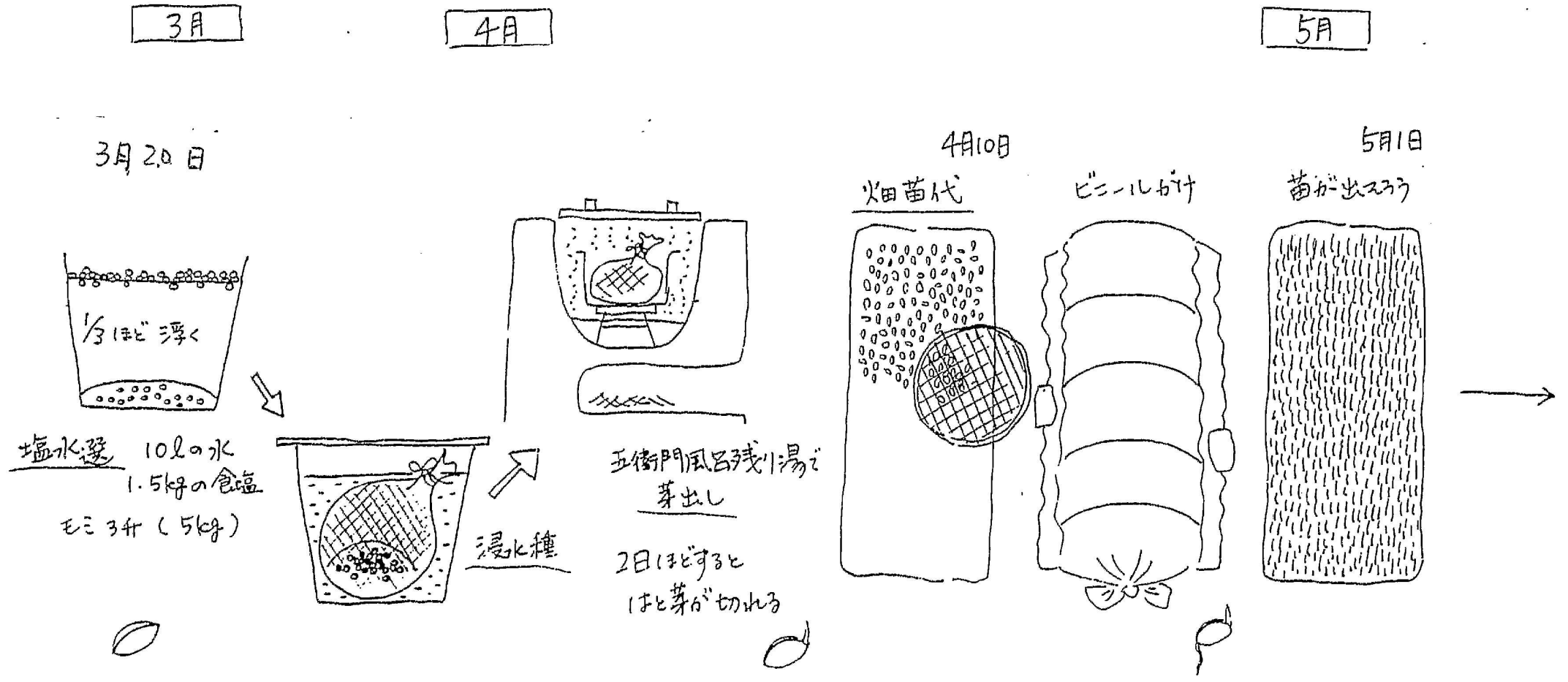
b. 漬物、もやし・こうじ造り、みそ造り

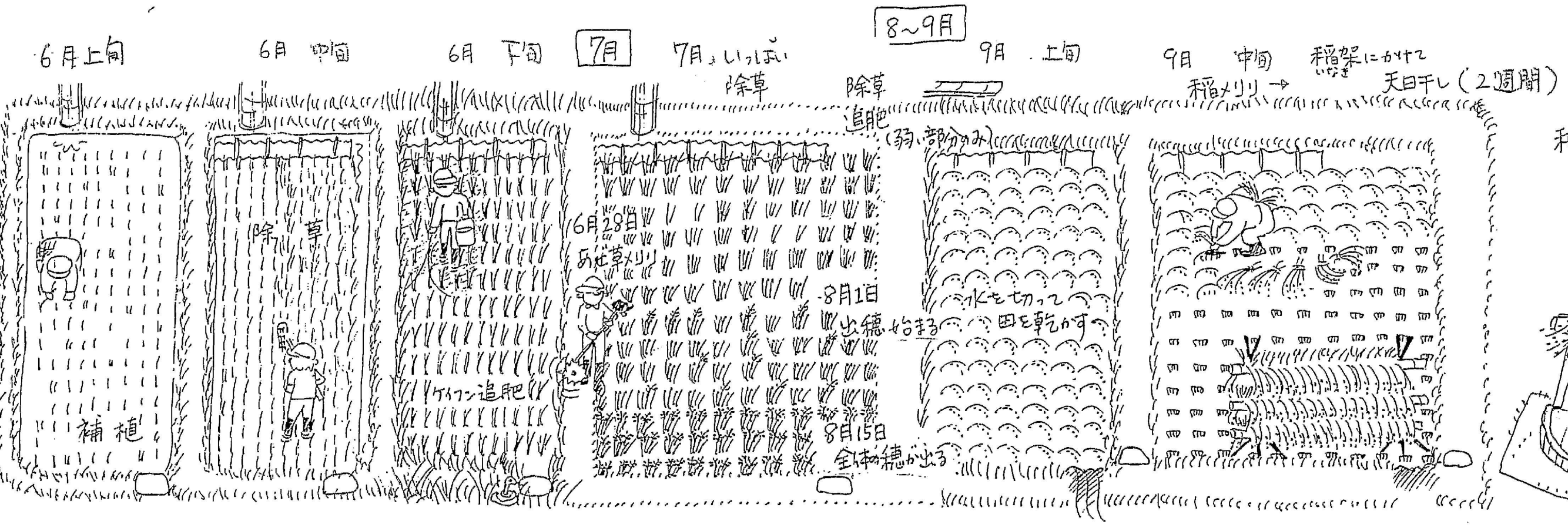
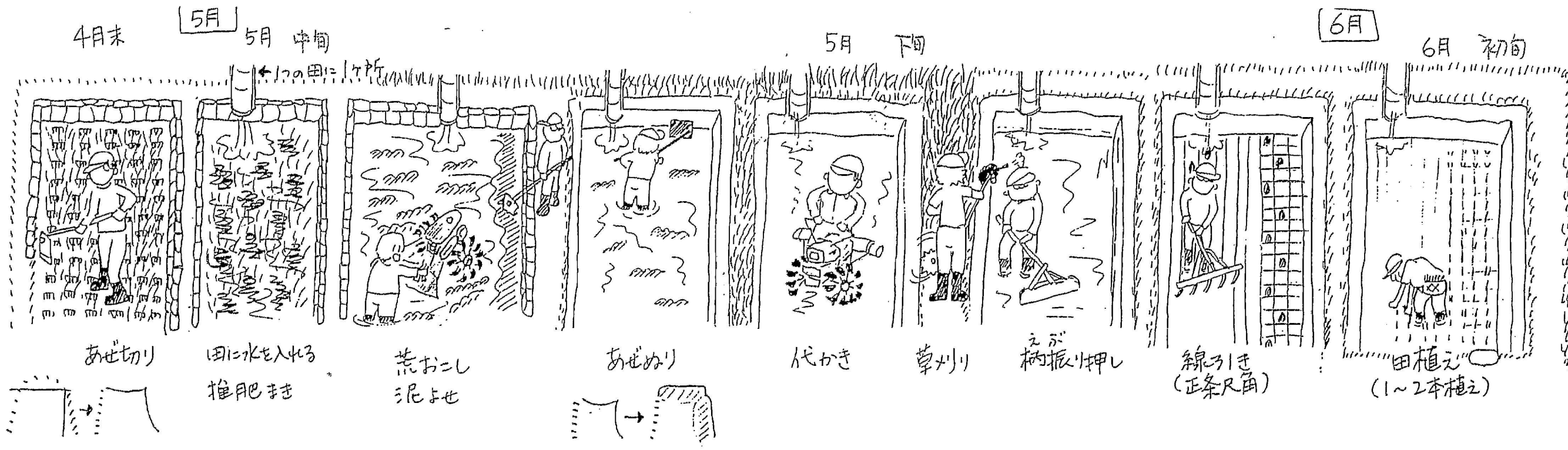
c. 産直などで農家と結びつく。

主な作物の栽培と農産加工の年間スケジュール

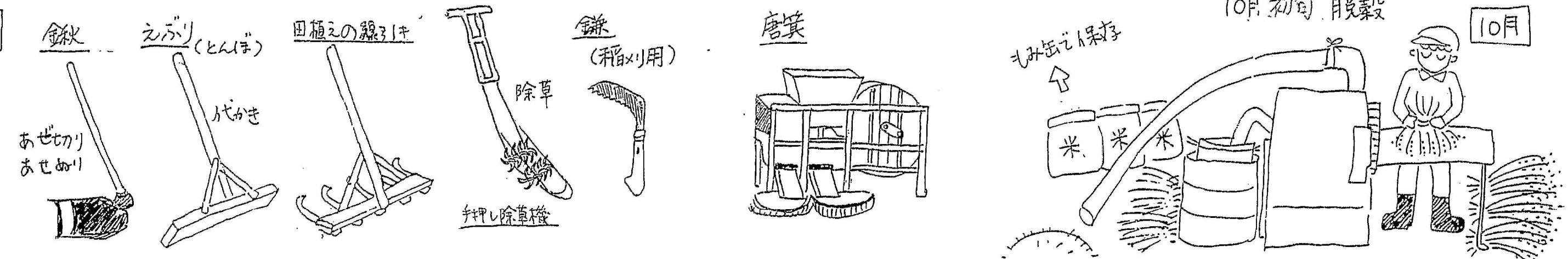


私の米作り作業スケジュール





農具



おいしいお米  
に向けた

# 2010年 個下し みの

大田：JA京都にのくに  
監修：中丹東・西農業改良普及センター

## 丹波コシヒカリの「特A」評価獲得を目指して!

### 育苗こよみ

～5月20日植を基準とし  
極端な早播きはさげましょう。～

◆種子更新の徹底  
(旧種子種は製品検査入りの  
承認性があります)

塩水選  
水洗

うるち米の場合  
水20ℓに食塩4kg  
又は塩安5.6kg

23日

種子消毒

24時間  
温湯消毒又は、  
テクリードCフロアブル  
(水20ℓに薬剤100ml)  
スミチオン乳剤  
(水20ℓに薬剤 20ml)

24日

浸種

約1週間  
水は3日に一度  
交換しましょう

5月1日

芽出し

ハトむね程度

3日

は種 出芽

1箱あたりは種量  
種芽モミ175g

立枯病予防  
タチカレエース液剤

★高温に注意

昼間20～25℃  
夜間18～20℃

6～8日

緑化

百丈4cm位目安

★換気と保温

昼間32℃以上夜間12℃以下に  
ならないようにする

9日

硬化

ビニールハウスに  
並べてかん水

20日

植付

分げつ曲線 と 水管理	植え付け本数 1株あたり 3本		中干し開始 1株あたり 16本		目標穂数 1株あたり 20本	
	水管理 (深水管理) (浅水管理)		中干し期間		間断かんがい (高温時はかけ流し)	
コシヒカリ 5月 20日 稚苗植	5月	6月	7月	8月	9月	
	20日	中旬 下旬	出穂18日前 出穂8日前	上旬 中旬		
代基 かき	植付	中干し	前期穂肥	出穂	刈取	乾燥調整
紋枯病 予防	一発除草剤	調節肥	後期穂肥	カメムシ 防除	落水	刈取
いもち病 予防	補植苗 処理	雑草が残った 場合	種言いも 予防	スターク ル剤		
イネミズ コシ	除草剤の 使用例参照	発生のも と	ケイ酸加 量	早期落水に 注意		
プロ484 (20kg/10a)	残り苗は いもち病	中・後期 除草剤にて 対応	ケイ酸加 量(40kg/10a)	初期は下 記参照	初が90% 程度黄化 した時	ライス シレーター はし網の 使用を 水は15% 150%に はせまし よう
ていねいな 代かきで 均等に	ルーン デドス T3T箱 数割		土づく 肥料が 不足の時 など	スターク ル剤		
	一箱あたり 3本植		軽く ひびが 入る程 度	プロ484 (10kg/10a)		
				プロ484 (15kg/10a)		
				プロ484 (10kg/10a)		
				プロ484 (10kg/10a)		

＊農薬の使用にあたっては、  
周囲への飛散に十分注意しましょう！

栽培履歴の完全記録を  
安全安心の第一歩、

- 1 茎数が  
増えすぎないよう  
茎肥の多用を  
避けましょう。
- 2 遅植により、  
成熟期まで活力  
ある根と、太い  
茎を確保しまし  
よう。  
(株間22-15cm)
- 3 過剰な分げつは、  
粒数過多につながり、  
未熟粒が増加します。  
茎数16本を目安に中干しを  
開始し、目標茎数20本  
を確保しましょう。
- 4 穂肥の量の多  
すぎ、少なすぎや時期  
の遅れは、品質・食  
味の低下につながり  
ます。適期に適量散  
布しましょう。
- 5 高温時  
は、かけ流  
しに努めま  
しょう。
- 6 茎すき  
向上のため、  
刈り取り前  
10日前まで  
間断かんがい  
に努めましょ  
う。
- 7 早刈り  
や刈り遅れ  
は、品質・  
食味の低下  
につながり  
ます。
- 8 過乾燥  
は、割れ  
や食味低下  
につながり  
ます。

○一発処理

処理時期	1日後	3日後	5日後	10日後	15日後	30日後
プロ484	○	○	○	○	○	○
ケイ酸加量	○	○	○	○	○	○
スタークル	○	○	○	○	○	○
米量252	○	○	○	○	○	○

※処理時期の詳細は下表参照



施肥例 (コシヒカリ・10aあたり)

	基肥		追肥	
	前期穂肥	後期穂肥	前期穂肥	後期穂肥
一般施肥	プロ484 20kg	プロ484 10kg NK化成 C-6 8kg	プロ484 15kg NK化成 C-6 12kg	プロ484 10kg NK化成 C-6 8kg
一発施肥	米量(マイドリ-ム) 30kg	米量(マイドリ-ム) 18kg	米量(マイドリ-ム) 18kg	米量(マイドリ-ム) 12kg
	ケイ酸加量 40kg			
	すこ福(早生用) 25kg			
	セラコートRワン555 40kg			
	米量252 40kg			
			施用なし	

○体系処理 (除草の場合のみ)  
サキドリ Ew (500ml/10a) → (ラックン100粒剤 ※高温時の散布は  
マメノシ 5M100粒剤 ※暑害加出時の注意)